

2021年9月13日
秋田エコプラッシュ株式会社
秋田県
東北電力株式会社

「秋田エコプラッシュ」にて再生可能エネルギーの地産地消を実現！
～「あきたEネ！オプション水力100%」による供給を開始～

秋田エコプラッシュ株式会社（代表取締役社長：松井 隆伸、以下「秋田エコプラッシュ」）は、秋田県（知事：佐竹 敬久）および東北電力株式会社（取締役社長社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）が共同で提供する「あきたEネ！オプション水力100%」への加入を通じて、2021年9月1日より、地元秋田のCO₂排出量ゼロの電気の使用を開始いたしました*。

これに伴い、9月7日、秋田県と東北電力から秋田エコプラッシュへ認証書を交付いたしました。

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内において、CO₂排出削減に取り組む企業等に向けて、CO₂を排出しない県営水力発電所の電気を供給することで、再生可能エネルギーの地産地消に繋げる取り組みです。

秋田エコプラッシュは、「リサイクルを通して地球も人も豊かに」を企業理念に掲げ、容器包装プラスチックリサイクル及び成形品製造事業を通じて、循環型社会の構築に貢献しています。また、事業による環境負荷を減らすことも大きな課題の一つととらえ、2021年9月末を目途に「再エネ100宣言 RE Action」に参画し、2025年までに使用電力を再生可能エネルギー100%『CO₂排出量ゼロ』を目指すことにいたしました。今回、その第一歩として、「あきたEネ！オプション水力100%」への加入により、使用する電気のCO₂排出量を75%削減するものです。

秋田県および東北電力は、「あきたEネ！オプション水力100%」の提供を通じて、秋田県内で事業を営む企業等に対し、再生可能エネルギーの電気を供給することにより、企業価値の向上等による県内企業の発展に貢献できればと考えております。

※ 秋田エコプラッシュの本社工場において（秋田県能代市扇田字扇淵11番地1）

以上

（別紙1）「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

（別紙2）秋田エコプラッシュの環境保全活動の取り組み

【お問い合わせ先】

秋田エコプラッシュ株式会社 総務部	TEL(代)0185(58)5600
秋田県 産業労働部公営企業課	TEL018(860)5012
東北電力株式会社 秋田支店企画管理部門（総務広報）	TEL(代)018(848)5312

「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内で、CO₂排出削減に取り組む企業等に向けて、CO₂を排出しない地元秋田の県営水力発電所の電気を供給するプランです。

<「あきたEネ！オプション水力100%」のスキームイメージ>



■「あきたEネ！オプション水力100%」の特徴

- ✓ 電気の使用に伴うCO₂排出量ゼロを実現し、「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」の報告等にも活用いただけます。
- ✓ 秋田県内の企業等のお客さまを対象とした地産地消の電気料金プランであり、秋田県産の水力発電のご利用をPRいただけます。

以上

秋田エコブラッシュの環境保全活動への取り組み

地球温暖化や海洋プラスチック問題が叫ばれる昨今、プラスチックに係る社会環境は著しく変化しており、化石燃料から新たなプラスチック製品を製造することは、環境への負荷が大きい為、より徹底したリサイクルを求められる社会になりつつあります。

秋田エコブラッシュは、①廃棄物を有効利用し資源循環型社会構築に寄与、②秋田発のリサイクル製品を全国へ、③リサイクル事業を通じた地域貢献、の3つを柱に「リサイクルを通して地球も人も豊かに」の企業理念のもと、持続可能な地域社会の創生に向けて、環境保全を意識した事業に取り組んでいます。

その一つが海岸清掃活動です。月に1度、役職員および活動の趣旨にご賛同いただいた企業の皆様にもご参加いただき、海岸漂着物等（海岸漂着物および海岸に散乱しているごみその他汚物または不要物並びに漂着ごみ等）、漁業者の漁業生活活動およびこれに付随する行為に伴って生じる廃プラスチック類を回収しています。



回収した廃プラスチックごみは弊社が買取りし、その代金を国連環境計画（UNEP）等へ寄付しております。また、その回収した廃プラスチックごみを原料として、販促品「ハーブポット」を製造し、近隣小学校および工場見学者への販促品として配布いたします。



リサイクル業界では、プラスチック資源循環戦略（2019年5月31日策定）のもと、国主導によるプラスチック資源循環関連施策が講じられています。

このような中、プラスチックの製造・使用・廃棄物排出に係る関連企業では、サーキュラーエコノミーをベースとした様々な取組を進めております。当社においてもここ数年、廃プラスチック類リサイクルに係る他社からの引合いは増加傾向にあります。また、来年度からプラスチック資源循環促進法が施行されること等もあり、プラスチックの国内リサイクル需要は今後益々高まっていくことが予想されます。

秋田エコプラッシュは今後も秋田県を中心とした地域の再生可能エネルギーの活用を加速化させ、環境負荷の削減および循環型社会の構築に向け、地域とともに持続的な成長を目指して参ります。

<会社概要>

会社名	秋田エコプラッシュ株式会社
代表者	代表取締役社長 松井 隆伸
本社所在地	秋田県能代市扇田字扇淵1 1 番地 1
創立年月日	2004年2月13日

以 上